

大会名 Competition	第31回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-114	Year Month Day Time 2018 年 5 月 5 日 13 : 45
場 所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会
http://ncup.snowland.net



チームA		チームB
市立船橋	(18 1st 21 9 2nd 14 21 3rd 26 30 4th 28 E P)	洛 南
78 ●		89 ○

主審:Crew chief
小川裕之 秋田
副審:Umpire
武藤 渉 秋田
田村高光 秋田
テーブルオフィシャル:Table officials
能代高男子

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	×	薬丸 侑平	CAP	12	1	3	3	3	4	×	笹山 陸	CAP	6	0	1	4	0
5		下川 拓海		-	-	-	-	0	5	×	飯尾 文哉		17	0	7	3	1
6	/	永野 雄大		0	0	0	0	0	6	×	納土 修太		5	0	2	1	2
7	×	大澤 響生		20	2	6	2	3	7	/	澁谷 錬		21	1	4	10	1
8	×	大川 颯斗		19	3	5	0	3	8	×	永山 快		2	0	1	0	3
9	/	碓氷 真吾		3	0	1	1	2	9	×	浅野 龍悟		5	1	1	0	0
10	/	衛藤 崇		2	0	1	0	1	10	/	西村 慶太郎		3	0	1	1	1
11	/	佐藤 健人		6	0	3	0	3	11	/	細井 征		1	0	0	1	0
12	/	佐藤 伊織		0	0	0	0	0	12	/	星川 堅信		17	2	4	3	0
13	×	和田 将英		6	2	0	0	4	13	×	原田 太一		0	0	0	0	0
14	/	三上 颯斗		2	0	1	0	0	14	/	井ノ元 孝太朗		0	0	0	0	0
15	×	楊 博		3	0	1	1	4	15	/	北橋 岳洋		4	0	2	0	0
16	/	樋口 陸		5	0	2	1	1	16	/	藪田 陽人		4	0	2	0	0
17		浅野 春翔		-	-	-	-	0	17	/	浅野 ケニー		2	0	1	0	1
18		谷戸 祐太		-	-	-	-	0	18	/	小川 敦也		2	0	1	0	0
コーチ		斉藤 智海						0	コーチ		吉田 裕司						0
コーチ		井上 知徳						0	コーチ		河合 祥樹						0
合計				78	8	23	8	24	合計				89	4	27	23	9

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

Score ranking[Team]

1	20	25.64%	大澤 響生
2	19	24.36%	大川 颯斗
3	12	15.38%	薬丸 侑平

1	21	23.60%	澁谷 錬
2	17	19.10%	飯尾 文哉
3	17	19.10%	星川 堅信

Score ranking[Game]

1	21	澁谷 錬	洛 南	2	20	大澤 響生	市立船橋	3	19	大川 颯斗	市立船橋
---	----	------	-----	---	----	-------	------	---	----	-------	------

1Q、ともにマンツーマンでスタート。市立船橋が#13和田の3Pで先制する。インサイドで強さを見せる#15楊のゴール下のシュートで加点するも、洛南も#4笹山のドライブや#5飯尾のゴール下のシュートで追い上げる。その後も洛南は#4笹山、#5飯尾を中心に着実に加点していく。市立船橋も#8大川のドライブや3Pで追い上げを見せ、#7大澤の3Pで一時逆転するも、チームファウルで与えたフリースローを洛南が落ち着いて沈め、18-21と洛南リードで1Qが終了。

2Q、両者1Qよりも当たりの激しいマンツーマンでスタート。開始早々、洛南#18小川のレイアップが決まるも、その後は点が入らない我慢の時間が続く。中盤以降、市立船橋が#8大川のみドル、#7大澤のレイアップで追い上げる。しかし洛南も#16藪田のみドルや#10西村のレイアップで差を広げる。27-35と洛南がリードを広げ、前半が終わった。

3Q、市立船橋は2-3ゾーン、洛南はマンツーマンでスタート。洛南は#9浅野の45°からの3Pや#6納土のゾーンディフェンスのギャップをつくゴール下のシュートで加点していく。洛南も得点後に1-2-2のゾーンプレスを見せるも、市立船橋は落ち着いて対応する。その後、洛南は#12星川の3Pや#8永山のレイアップで差を広げにかかると。市立船橋も#4薬丸の3Pプレーや3Pで食いつかる。48-61と洛南がリードを若干広げ、最終Qへ。

4Q、市立船橋は2-3、洛南は1-2-2のゾーンディフェンスからスタート。洛南は#5飯尾、#7澁谷を中心に差を広げにかかると。市立船橋も#4薬丸のドライブや#8大川の3Pなどで加点するも、なかなか差は縮まらない。洛南は途中ディフェンスをマンツーマンに戻す。終盤、市立船橋はフルコートでプレッシャーをかけ反撃に出るも、洛南はチームファウルで得たフリースローもしっかりと沈める。最後は若干差が縮まったものの78-89、洛南の勝利となった。

文責 【 藤原 賢吾 】